



宇治市機関 発行所 宇治市役所 発行人 奥山 政一

Table with population statistics: 世帯数 9,781, 人口 総数 43,804, 男 22,929, 女 20,875, 面積 67.29平方軒, 密度 651人(1平方軒), 33.1.1(住民登録による)

京都合併論に就て

市民諸氏及市職員へ 市長 池本甚四郎

最近にわかに当市の京都合併論が巻き起つて、然も可成り熱の高しいのは、私自身いささか面喰つて居る次第である。然し本問題は元々前年当市結成の際からあつたものだし、又前年の地勢環境等から云つて、早晩あり得るもので、此点から自然ともいふ得ない。それが今度の起りは例の中央からの近畿、畿内問題で、これには難しむ可い。先づ京都都市との近接化との構想が動機である。これは、間違いない事実である。

市営茶室 対鳳庵の運営に期待する

家永光章

これについて未だ誰れも正式話合ひなどしたことはない、然しこうまで議論が出て来たので、理事者として一応の予備的資料を持つことは当然とし、その調査をすることにして居る。結局私としては、いまの考えは一、冷静に利害得失の調査をする、二、云々迄もなく市議会の意を一般市民の与論を尊重する、三、次年度予算案は勿論真直ぐに現在の市としてのもを編成する。以上の次第で、極めて慎重に緩急を誤らせず、事を処してゆくつもりであるから、市民諸氏もこの本意を諒解して頂いて、十分論議を尽くされたい、市職員も諸君もこれに協力するべく、無き、静かに本務に専ら務めよう希望する。

新成人お目出度う 前途を祝福

成人の日の一月十五日、宇治市では、市教委、婦人会が共催して、寛道二校に成人式を挙行、希望輝く新成人の前途を祝福、傾坂京大教授の講話を聞いた。



向今年は市の新成人が急激に増加した。関係も、自衛隊、日レ工場、医療少年院等で各別に成人のお祝を行つた。

白川金色院の九重石塔修理

白川金色院の文珠院の塔と云われる九重石塔は現在草むら中に埋もれ、観光資源としても勿体ない。右文化財保存会の手で修理する事になり、月中には完成する。

Table of actual tax collection results for 1933 (昭和33年度) as of March 31. Columns include region (東宇治, 宇治, 横島, 小倉, 大久保, 市外, 法人), tax type (市市民税, 固定資産税, etc.), and amounts (課税額, 収入額, 未収入額, 収入歩合).

納税組合連合会総会

創立一年を迎えた納税組合連合会総会は一月十日午後二時より宇治神社事務所に開催、参加者四十六名にて今年度の活動目標と、宇治全市の各町毎に組合設立を期する件を決定、親睦会を開き、歓迎の裡に午後七時散会した。尚現在組合員の総数は三千五百名に達している。

池本市長東上

池本市長は六日朝東上したが、市の折居園有林下げ、国鉄奈良線黄栗駅新設、公団住宅誘致補助事業補助などについて、各省へ陳情の上八日帰宇した。

市営結婚

三十二年十二月十一日 林武三、西田喜代 二十一日 児島静夫、辻治子 二十七日 江山香織、足立美奈子 三十三年一月十四日 三立敏雄、伊藤恵子 一月十六日 三川三雄、田中光代 二月三日 長島正典、岡田圭子 前地俊市、中井チエ、山本誠生、川崎と子 (曼歌)



宇治市ではさきに「宇治市要覽(昭和三十年版)」を刊行したが、三十二年版の市要覽を製作したが、ことになり諸資料を集めていたが、この程印刷に附す段取りとなつた。新しい市要覽はA五版二百写真説明、対鳳庵茶室担当の宇治文化協会茶室道場さきさき会教授一同





